

物理学（力学） 教官名 森松 治 9月1日2時限 試験時間90分  
 理科I類11組 II、III類13組 解答用紙両面2枚 計算用紙1枚 持ち込み不可

1. バネ定数  $k$  のバネに質量  $m$  の質点がつけられている。つりあいの位置からの質点の変位が  $x$  のとき、質点には復元力  $-kx$  が働き、摩擦力は働くない。時刻  $t = 0$ において変位  $x(0) = x_0$ 、速度  $v(0) = v_0$  とする。

- (1) 時刻  $t$  における変位  $x(t)$  を求めよ。
- (2) さらに外力  $F_{ext}(t) = F_0 \cos \omega t$  を加えたときの  $x(t)$  を求めよ。但し、 $\omega \neq \omega_0$  ( $\omega_0 = \sqrt{\frac{k}{m}}$ ) とする。
- (3)(2) で  $x_0 = v_0 = 0$ ,  $\omega = 11 \text{ sec}^{-1}$ ,  $\omega_0 = 9 \text{ sec}^{-1}$  のとき、 $0 \leq t \leq 2\pi \text{ sec}$  に対する  $x(t)$  を  $t$  を横軸、 $x$  を縦軸に取り図示し、その物理的意味を説明せよ。  
 (参考  $\cos A - \cos B = 2 \sin \frac{A+B}{2} \sin \frac{B-A}{2}$ )
- (4)(2) で  $x_0 = v_0 = 0$ ,  $\omega \rightarrow \omega_0$  のときの  $x(t)$  を求め、その物理的意味を説明せよ。

2. 時刻  $t = 0$ において、地表から初速度  $v_0$  で鉛直上方に質量  $m$  の物体を打ち上げる。

- (1) この物体が  $z = \infty$  まで到達できるための最小の  $v_0$  の値  $v_e$  (地球重力からの脱出速度) を求めよ。但し、 $g = 9.8 \text{ m/s}^2$ ,  $R = 6.4 \times 10^6 \text{ m}$  とする。
- (2)  $v_0 = v_e$  の場合に (エネルギー保存則を用いて)  $z$  を  $t$  の関数として求めよ。
- (3)(2) で求めた  $z$  を  $t$  についての Taylor 展開の 3次の項まで求め、その物理的意味を述べよ。

3. 摩擦のない机の上の小穴を通る十分に長い糸で連結された質量  $m$  の 2 個の質点の系を考える。時刻  $t = 0$ において机の上の糸の長さが  $r_0$  で、机の上の質点の速度は  $v_0$  で糸に垂直であるとする。

- (1) 机の上の質点が円運動をするための条件を求めよ。
- (2) 時刻  $t$  における机の上の質点の位置が小穴を原点とする極座標で  $(r, \theta)$  と表されるとして、角運動量保存及びエネルギー保存の関係式を書け。
- (3)(2) より机の上の糸の長さの変化する範囲を求めよ。

